

宮城県【平成25年02月07日】発行
 情報収集：宮城県保健環境センター [Tel:(022)257-7228]
 配信元：宮城県地域医療情報センター [Tel:(022)221-9911]
 (FAX 配信に関するお問い合わせは地域医療情報センターへお願い致します)

宮城県感染症発生動向調査情報(第5週)

【傾向の凡例】
 ◎：今後の情報に十分注意
 ○：今後の情報に留意
 レ：減少傾向

— 2013.1.28 ~ 2.3・第5週 患者発生数(定点医療機関) —

疾 病	保 健 所							仙台市 患者数	全地区 患者数	傾向	コメント
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼				
インフルエンザ	268	431	214	63	115	236	74	1202	2603	◎	<p>— 今週の全数報告疾病 —</p> <p>1 類感染症：報告なし ※男児、女児は6歳未満 2 類感染症：結核</p> <p>仙南管内 女性 1名 塩釜管内 女性 2名 大崎管内 男性 2名 仙台管内 男性 1名、女性 1名</p> <p>3 類感染症：報告なし 4 類感染症：レジオネラ症 仙南管内 女性 1名 石巻管内 女性 1名 仙台管内 男性 1名</p> <p>5 類感染症：報告なし</p> <p>— 今週の感染症のコメント — 宮城県感染症対策委員会情報解析部会 [インフルエンザ]： 仙南、大崎、石巻管内で警報継続中。 塩釜、栗原、登米、気仙沼、仙台管内で注意報継続中。 ※県全体の患者数は横ばい状態となったが、警報継続 値を大きく越えている。また塩釜管内や仙台管内な ど増加した地域もある。さらに、今週新たに栗原管 内と気仙沼管内の患者からインフルエンザA/H3 (A 香港型) が検出された。例年の傾向からして流行 はしばらく継続すると思われるので十分注意が必要 である。</p> <p>[感染性胃腸炎]：石巻管内で警報継続中。 ※県全体としては患者数は減少傾向にあるが、患者検 体よりノロウイルスに加えて、サボウイルスも検出 された。感染性胃腸炎の原因は多様で年間を通じて 患者がみられるので、今後も注意が必要である。</p> <p>[伝染性紅斑]：気仙沼管内で警報継続中。</p>
咽頭結膜熱	7	3		1				5	16		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10	23	1	1	4	24		34	97	◎	
感染性胃腸炎	33	31	16	22	45	80	14	105	346	◎	
水痘	6	12	5	1	3	11	1	30	69	◎	
手足口病	2	1	10		1			1	15		
伝染性紅斑	4	2					5		11		
突発性発疹	1	6	5		3	3	1	16	35	○	
百日咳					1				1		
ヘルパンギーナ					1				1		
流行性耳下腺炎	1	9	3		1	9	2	10	35	○	
急性出血性結膜炎											
流行性角結膜炎								3	3		
RSウイルス感染症	3	7			2	2		7	21	レ	
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)											
無菌性髄膜炎											
マイコプラズマ肺炎	1	5	8	1	2	2	21	12	52	○	
クラミジア肺炎(オウム病除く)			1						1		
川崎病							1		1		
不明の発疹性疾患								1	1		

《ウイルス分離状況》 1.21(第4週) ~ 2.3(第5週) 独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 臨床研究部 ウイルスセンター提供

Flu	Para	RS	Mumps	Measles	Adeno	Entero	Rhino	HSV	CMV
11		11			3				